

初任者研修・新卒者看護技術研修ⅠⅡ 静脈注射ⅠⅡが終了しました

4月2日～5日，8日～11日に新人看護職員66名を含む73名の初任者に対し初任者研修を実施しました。4月12日～18日に新卒者看護技術研修ⅠⅡ，5月30～31日に新卒者研修静脈注射ⅠⅡを実施しました。入職時には覚える事が沢山あり緊張していた新人の皆さんも，5月の静脈注射の研修では安全対策の1つである「7つのRight」をスムーズに実施しており，看護職としての成長を感じました。

4月2～5日，8日～11日

初任者研修

研修の目的である，病院組織における役割・心構えを理解し，適切な行動について認識するための取り組みの1つとして，今年度より部門役割紹介を実施しました。他部門の見学や講義を通して，医療チームの一員としての自覚と責任を持つ事ができたという声が多く聞かれました。

慣れない医療廃棄物の分別も，感染制御部の講義や放射線部の見学・講義を通し，根拠を知ることによって理解を深めることができました。また，講義毎にラベルワークを行い，皆さん堂々と自分の学びを発表していました。

しんじんの時間では1分間スピーチを行いました。趣味の話などを通して自己アピールを行ってもらい，初任者の皆さんの色々な顔を知ることができました。



医療廃棄物
分別中！



1分間スピーチ



4月12日～18日

基礎看護技術ⅠⅡ

事例に基づき自己の到達度を確認することを目標に，静脈採血，輸液ポンプ，シリンジポンプ，経尿道的膀胱留置カテーテル，ストレッチャーでの移送など15項目に渡り実技演習を行いました。

タブレットを用いてDVDを視聴後，各部署の教育担当者から部署の特性を踏まえた実践につながる指導を受けました。新人さんは事前にマニュアルに目を通すなど事前学習をしてきており，技術の習得を目指す熱心な姿勢が印象的でした。

集合研修を通して根拠に基づいた技術の習得を目指しています。

教育担当者
による指導



5月30～31日

静脈注射ⅠⅡ

「薬物の薬理作用」「静脈注射に関する法的解釈」「静脈注射の基礎知識と手技」の講義後に実技演習を行いました。お互いに翼状針を刺入し，針の固定と抜針までを経験しました。5月30日は国際協力機構（JICA）の研修見学もあり，緊張したと思いますが，動揺することなく実技に集中していました。4月の研修ではたどたどしかった「7つのRight」の確認をスムーズに実施しており，新人の皆さんの成長を実感しました。



<終わりに>今年も新人看護師の頑張りを多くの方に知って頂きたいと思い，フレッシュナースニュースを発行します。新人教育に関して，何かご意見やご要望などありましたらお気軽にご連絡下さい。

看護職キャリア支援 教育担当 内線：3607 PHS：8455